

地域包括ケア委員会

委員長：林 佳美

1. 活動方針及び活動目標

第8次大阪府医療計画、大阪府高齢者計画2024を踏まえ、在宅医療の充実等さらなる高齢化への対応、地域包括ケアシステムの推進をはかるため、地域連携の課題解決に向けた取り組み、方策を看護協会に提案できる。

- 1) 令和5年度に取りまとめた地域連携に関する現状と課題の5項目（「入退院支援」「日常の療養支援」「急変時の対応」「看取り」「その他」）のうち、「入退院支援」の課題解決にむけた取り組みについて検討する。
- 2) 連携課題解決にむけた検討には多職種の意見、視点を取り入れることができる。
- 3) 連携課題の解決にむけた取り組み、方策について協会に提案できる。

2. 活動内容

実施項目 【開催場所】	内 容	開催回数	委員
定例委員会 【マルイトOBPビル】	・委員会活動目標、活動計画の検討 ・入退院支援の課題①情報共有②看護の質向上③入退院支援の仕組み作りについての課題解決に向け取り組むべき内容を審議 ・課題解決に向けての取り組みや方策について協会、支部、施設への提案内容を会長に報告	全11回	13名

3. 活動実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
各支部での情報収集	委員が各支部施設代表者会議等に参加し、「入退院支援」についての課題解決に向けた取り組み等の情報を収集	随時	委員11名
多職種意見交換会 【マルイトOBPビル】	大阪医療ソーシャルワーカー協会、大阪介護支援専門員協会より講師を迎え、多職種からみた連携課題および解決に向けた取り組みについての意見交換	12月6日	講師4名 委員13名
【活動の概要】 入退院支援の課題の解決に向けての取り組みや方策について、各支部や多職種の意見や視点を取り入れ検討した			

4. 課題・その他

- 1) 地域連携に関する課題のうち、「入退院支援」について、各支部、多職種の意見や視点を取り入れ、連携課題の解決にむけた取り組みや方策を検討し、協会、支部、施設への提案ができた。
- 2) 「日常の療養支援」「急変時の対応」「看取り」の検討については、次年度に継続する。
- 3) 国の施策や地域の現状・ニーズを踏まえ、地域包括ケアの推進に向けた看護職の役割・活動について、今後も各支部や多職種との情報交換を活発に行う。